

## 保育コース3年

# カプラ講習会

令和5年度 揖斐高 topics No.30

令和5年6月20日（火）

保育コース3年生が、いびがわ図書館館長の宮脇先生に來校いただき、カプラブロックを使用した子どもとの遊び方について教えていただきました。

生徒達はペア毎に、厚さ：幅：長さ＝1：3：15の「小人の魔法の板」と言われるカプラブロックを、寝かせたり立てたりしながら塔を製作しました。高さが出てくると、「壊したらどうしよう。ドキドキする。」「もう少しブロックを内側においてね。」等声を掛けながら作業していました。カプラブロックを使用した遊びの中では、お互いに声を掛け一つのものを作り上げる中で、仲間との絆を深めることができるのだと館長先生は話されていました。

その後、全員で「ナイアガラの滝」を制作しました。一人一人が慎重に重ねたことで、身長の高さまで積み上がりました。代表の生徒がブロックを抜くと、美しい音と共にブロックは崩れました。生徒達は皆拍手でお互いの健闘をたたえ合いました。

生徒達は、夏休み中に図書館でカプラを使用した木育ボランティアに参加します。地域の方に教えていただいたことを、地域子ども達に還元できる活動をこれからも続けていきます。

